

～上井草在宅支援診療所 連携室だより～

～VOL.1～

2025年5月発行

はじめまして。

上井草在宅支援診療所 連携室長の青木 美恵(あおき みえ)と申します。

当院では「外来・訪問診療・入院」の3つの柱を軸に、地域に根差した医療の提供を行っております。

今後、当院の取り組みやスタッフの紹介などを定期的にお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まずは簡単に、私の自己紹介をさせていただきます。

埼玉県狭山市出身。

人生の半分以上を看護師として過ごしており、これまで基幹病院での病棟勤務をはじめ、後輩・看護学生の指導、クリニック外来、巡回型健診、訪問診療の同行看護など、幅広い業務を経験してまいりました。

趣味は音楽鑑賞、音楽フェスへの参加、料理、そして心霊動画の視聴です。

院長 辻 晋吾より

患者さまにとって必要な

医療・サービスを随時・的確にご案内できるよう、

近隣の中核病院や訪問看護ステーション、

地域包括支援センターなどと緊密な連携を築いております。

医療・介護は個々人では行えません。

病気についてはもちろん、

生活の中での不安・心配事などどんな内容でも構いません、

いつでもご遠慮なくご相談ください。

当院は、東京都内でも数少ない有床診療所であり、入院設備として14床を備えております(1人部屋～4人部屋まで)。入院期間は原則1カ月間となっております。

【入院の主な目的・事例】

1. 検査目的の入院

- ・睡眠時無呼吸症候群の精密検査(1泊2日)

2. 治療・処置のための入院

- ・在宅酸素療法(HOT)導入(2～3泊)
- ・肺炎・尿路感染症など急性疾患の治療
- ・脱水症状の治療
- ・圧迫骨折などによる痛みのコントロールと安静治療
- ・褥瘡(床ずれ)の処置(デブリードマン[壊死組織の除去]を含む)

3. 一時的・緩和的な入院

- ・施設(特養・有料ホームなど)入居前の待機入院
- ・レスパイト入院(介護者の休養支援)※他院からの紹介も可
- ・終末期・緩和ケア目的の入院

上記は一例ですので、その他のケースについても柔軟に対応いたします。

基幹病院やご家族、ケアマネージャーなど、

さまざまな方からのご紹介・ご相談を受け付けております。

ご相談窓口は、私 青木が担当いたします。

地域の皆さまにとって身近な相談役でありたいと

考えておりますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

★ 一目でわかるマンガ：入院紹介編 ★



当院は、外来・入院・訪問診療を行っております。



医療法人社団 奏
上井草在宅支援診療所

〒167-0023
東京都杉並区上井草 3-33-11
TEL: 03-6915-0303

※訪問診療: ガイダンス2番
もしくは
03-6915-0314 まで

